

2024年3月期 上期決算説明会

2023年11月14日
タカラバイオ株式会社

本日の内容

- 24/03期 上期連結業績
- 24/03期 通期連結業績 予想(修正)
- 今後の施策

24/03期 上期連結業績： 売上高 ①

	売上高	前期比	前回 予想比 (8/8)
(百万円)			
試薬	14,949	▲12,615 ▲45.8%	▲134 ▲0.9%
一般研究用	14,091	+366 +2.7%	▲326 ▲2.3%
COVID	857	▲12,982 ▲93.8%	+192 +28.9%

一般研究用試薬

米国、欧州、韓国、
印度で増収。
日本と中国は減収と
なった。

試薬事業全体

COVID関連試薬の減
収の影響が大きく、
韓国を除く、全ての
地域において減収と
なった。

②

(注：前期比に関する説明)



24/03期 上期連結業績： 売上高 ②

	売上高	前期比	前回予想比 (8/8)
(百万円)			
機器	411	▲282 ▲40.7%	▲80 ▲16.4%
CDMO	2,702	▲480 ▲15.1%	▲46 ▲1.7%
再生医療等 製	1,839	▲176 ▲8.8%	▲33 ▲1.8%
遺伝子解析 /検査その他	862	▲306 ▲26.2%	▲15 ▲1.7%
遺伝子医療	1,052	▲91 ▲8.0%	▲21 ▲2.0%

機器事業

PCR装置、シングルセル
解析装置ともに減収。

CDMO事業

再生医療等製品関連受託の
うち細胞加工が増収となる
も、ベクター製造、品質
試験が減収。遺伝子解析/
検査関連受託が減収。

遺伝子医療事業

RetroNectin[®]などのAM
製品*が減収。

③

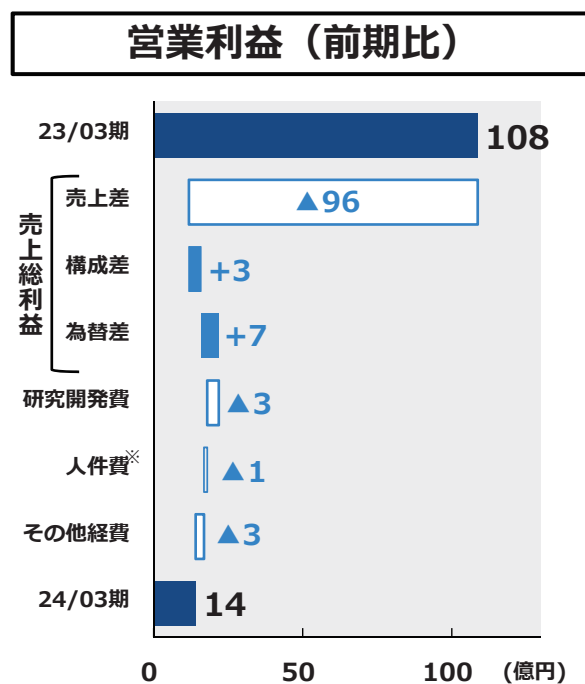
*AM製品：Ancillary Materials = 製造補助剤

(注：前期比に関する説明)



24/03期 上期連結業績： 営業利益

	24/03期	前期比	前回予想比 (8/8)
(百万円)			
売上高	19,116	▲13,470 ▲41.3%	▲283 ▲1.5%
売上総利益	13,343	▲8,681 ▲39.4%	▲127 ▲0.9%
営業利益	1,410	▲9,460 ▲87.0%	+310 +28.2%
研究開発費	4,241	+387 +10.1%	▲257 ▲5.7%



④

※研究開発人件費を除く



本日の内容

- 24/03期 上期連結業績
- 24/03期 通期連結業績 予想(修正)
- 今後の施策

⑤



24/03期 通期連結業績 予想(修正)

(百万円)	通期予想 (修正)	前期比	前回予想比 (5/11)
売上高	45,500	▲32,642 ▲41.8%	▲7,800 ▲14.6%
試薬	32,792	▲33,133 ▲50.3%	▲5,561 ▲14.5%
機器	1,314	▲61 ▲4.5%	▲705 ▲34.9%
CDMO	8,652	+451 +5.5%	▲1,261 ▲12.7%
遺伝子医療	2,740	+100 +3.8%	▲272 ▲9.0%
売上総利益	28,100	▲16,664 ▲37.2%	▲5,883 ▲17.3%
営業利益	3,000	▲17,541 ▲85.4%	▲5,000 ▲62.5%
研究開発費	8,810	+234 +2.7%	▲189 ▲2.1%

前期比

売上高：一般研究用試薬、CDMO事業、遺伝子医療事業が増収となるもCOVID関連試薬の減収の影響が大きく、全体では減収の予想。

営業利益：減収による売上総利益の減益の影響が大きく、減益の予想。

前回予想比(5/11)

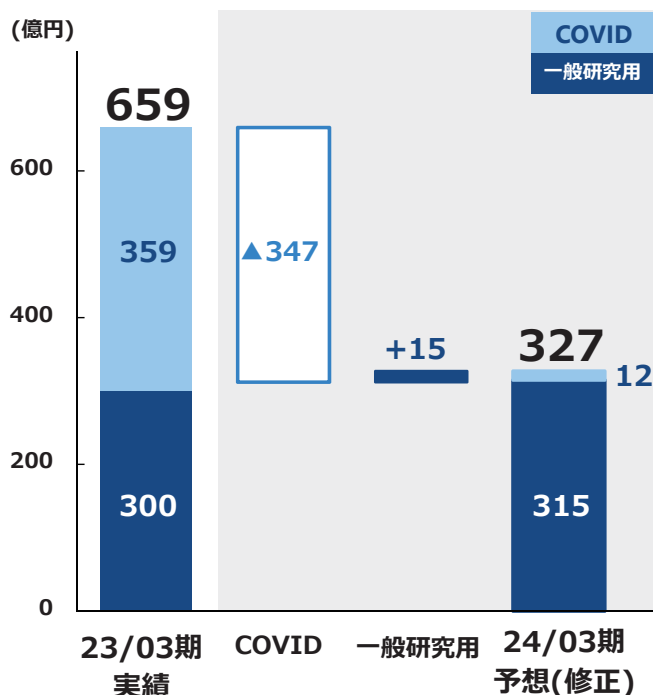
売上高：世界的なライフサイエンス市場の低迷等により試薬・機器事業が前回予想を下回る予想。CDMO事業は遺伝子解析受託の価格競争激化等により前回予想を下回る予想。

営業利益：経費削減に努めるも、減収の影響が大きく、前回予想を下方修正。

6

TakaRa

24/03期 通期連結業績 予想(修正)： 試薬事業 売上高 ①



COVID関連試薬

世界的に需要が減少し、売上高は12億円、前期比▲347億円の減収予想。

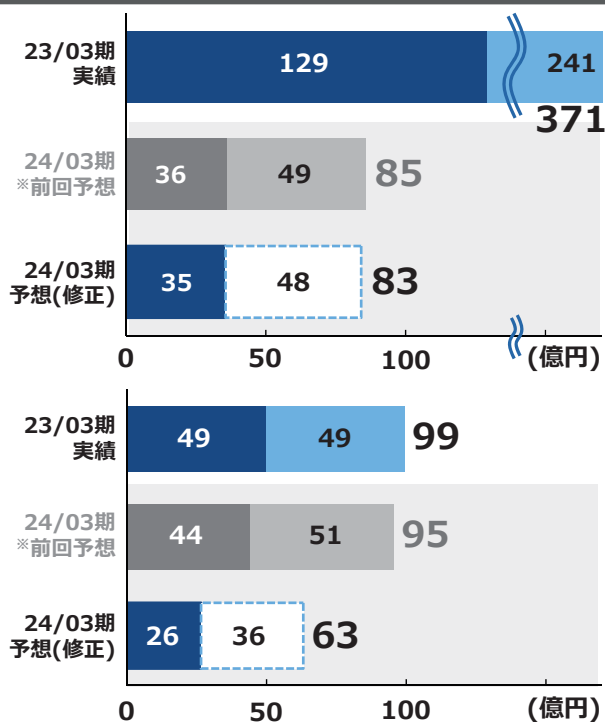
一般研究用試薬

ライフサイエンス市場の回復の遅れにより、期初予想には未達となるものの、前期比+15億円増収の315億円を予想。

7

TakaRa

24/03期 通期連結業績 予想(修正) : 試薬事業 売上高 ② 日本・中国



日本

市場構造の変化に加え、物価高の影響を受けたアカデミアの買い控えの傾向も見られ、一般研究用試薬は、前期比増収となるものの、前回予想を下回る見込み。新型コロナウイルスの法令上の位置付けの変更に伴い、COVID関連試薬の需要が大きく減少。

中国

研究機関向けの政府予算が大幅に削減され、ライフサイエンス市場の低迷が長期化。中国競合企業による競争の激化、製品価格の低下が進む。

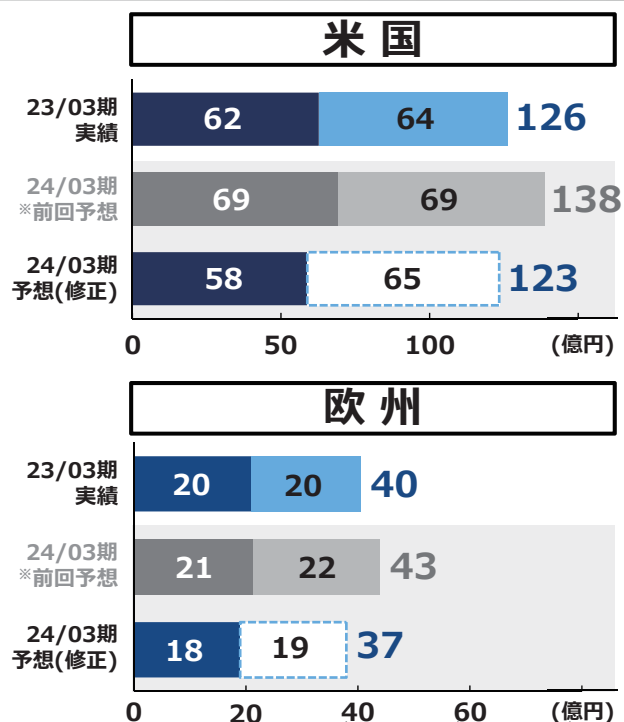
8

※5月11日予想

上期 下期

Takara

24/03期 通期連結業績 予想(修正) : 試薬事業 売上高 ③ 米国・欧州



- 米国・欧州ともにインフレの長期化等の影響により、研究資材の買い控えなど研究開発投資に慎重な傾向が継続。
- ベンチャーなどバイオテック企業の資金繰り難、賃金上昇によるコアラボの人材不足やプロジェクトの中止、公的予算減少などにより、ライフサイエンス市場が低迷。COVID関連製品の売上はほぼなくなり、試薬全体では前回予想を下回る見込み。
- 一般研究用試薬は前期比で増収を確保する計画。

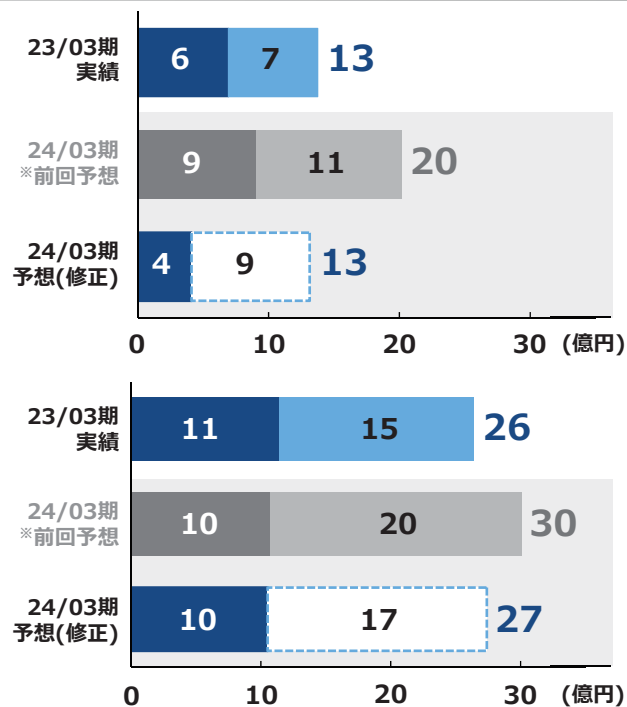
9

※5月11日予想

上期 下期

Takara

24/03期 通期連結業績 予想(修正) : 機器事業・遺伝子医療事業 売上高



機器事業

COVID関連需要の減少に加え、世界的なライフサイエンス市場低迷の影響を受け、前期実績、前回予想を下回る見込み。

遺伝子医療事業

AM製品(Ancillary Materials; 製造補助剤)の主力製品である遺伝子導入補助剤RetroNectin®の主要販売先である米国・欧州・中国企業のプロジェクトが遅延する傾向にあり、前回予想を下回るものの、前期比では増収を確保する計画。

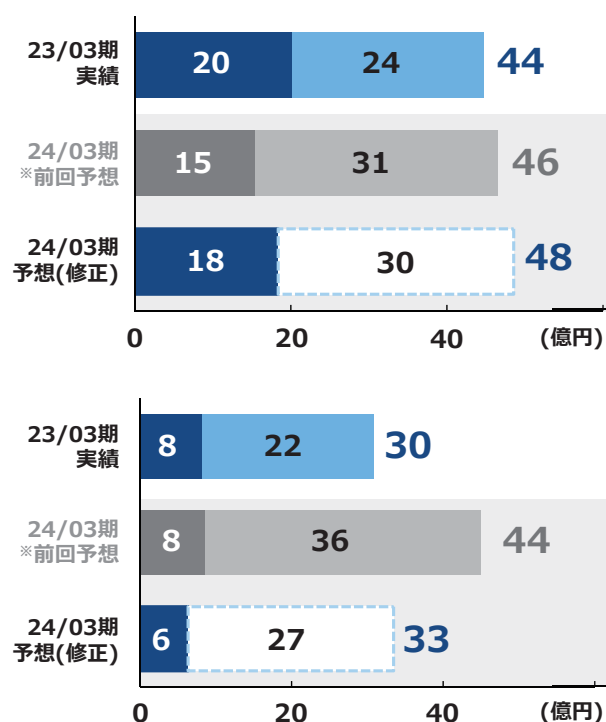
10

※5月11日予想

上期 下期



24/03期 通期連結業績 予想(修正) : CDMO事業 売上高



再生医療等製品関連受託

CAR-T細胞製造などの細胞加工やmRNA医薬を含むベクター製造が増収。前期実績、前回予想を上回る計画。

遺伝子解析/検査関連受託

国主導の大型ゲノム解析プロジェクトが縮小され、ゲノム解析受託の単価も低下。厳しい市場環境にあり、前回予想を下回るものの、前期実績は上回る計画。

11

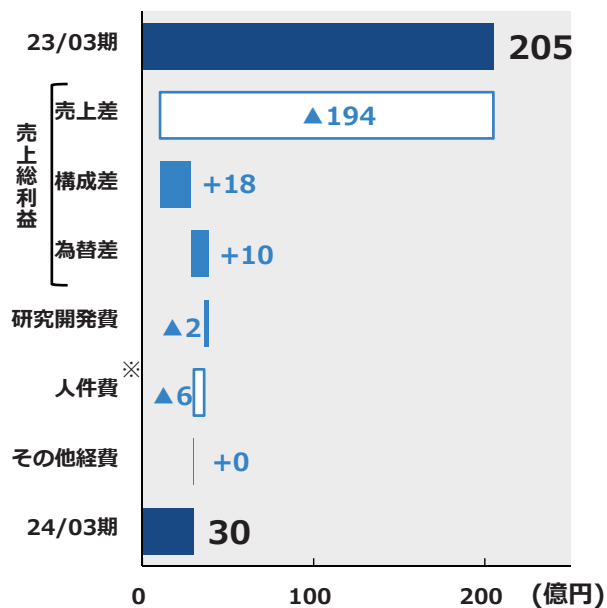
※5月11日予想

上期 下期

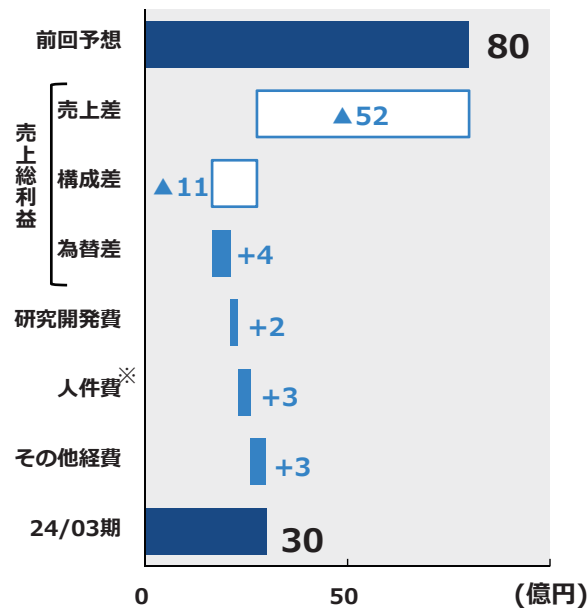


24/03期 通期連結業績 予想(修正) : 営業利益

前期比



前回予想比(5/11)



12

※研究開発人件費を除く



本日の内容

- 24/03期 上期連結業績
- 24/03期 通期連結業績 予想(修正)
- 今後の施策

13



事業成長戦略：ライフサイエンス産業のインフラを担う グローバルプラットフォーマーを目指す

新たな市場・
顧客への
独自製品・
サービスの
提供



14

Takara

試薬事業：創薬/検査/診断分野の新製品開発を加速

バイオマーカー
探索

- 次世代シングルセルライブラリー自動調製装置に最適化された専用試薬の開発

生殖医療
関連検査
(RHT)

- NGSによる着床前診断(PGT-A)用システム「Embgenix™」や関連製品の売上が、特に米国において伸長しており、さらなる関連技術や製品の開発に注力

遺伝子検査

- 検体からの核酸精製を行うことなく遺伝子検査を行える試薬「Easy Direct」シリーズを開発
- 感染症検査用試薬の開発を推進

細胞・
遺伝子治療

- ウイルスベクター作製・品質確認に有用な研究用試薬シリーズを拡充

15

Takara

機器事業：製品ラインナップを拡充 新規の遺伝子検査システムの開発も加速

研究用/汎用	創薬/検査	
自動核酸精製	シングルセル解析	デジタルPCR
MACHERY-NAGEL MagnetaPure 32 Plus  <p>2023年10月 国内独占販売 開始</p>	Takara Bio USA 次世代シングルセルライブラリー 自動調製装置  <p>2024年1月 日本先行販売 開始予定</p>	Stilla Technologies naica® system for Crystal Digital PCR™  <p>2024年1月 国内独占販売 開始予定</p>

ウシオ電機株式会社と医療・ライフサイエンス分野における 試薬および機器の開発・販売に関わる包括的業務提携契約を締結

- 両社の技術を融合させ、機器・試薬とその消耗品までを含めた統合システムを、より高感度・安定的な結果を提供するシステムとして、高いユーザビリティで提供することを目指す
- 最初に取り組む開発品は、感染症分野での遺伝子検査システムを想定。作業の簡便化、測定の高速度などの課題を解決する製品システムを提供

16



独自のプラットフォーム技術を活用し CDMOサービスにより競合他社との差異化を図る

C D M O



- 独自のプラットフォーム技術や臨床開発プロジェクトの経験を、クライアントの開発シーズへ提供できるのが当社の強み
- 将来の開発(D)・製造(M)を見据え、開発初期からクライアントに伴走する包括的支援サービスを提供

クライアントの
標的抗原/
治療用遺伝子

当社基盤技術

	in vivo遺伝子治療		ex vivo遺伝子治療	
有効性・安全性 向上技術	CereAAV™	SonuAAV™	siTCR®	JAK/STAT ・CAR
高品質・高効率 製造技術	AAV 大スケール製造	LV 大スケール製造	RetroNectin®法	Spo-T™法

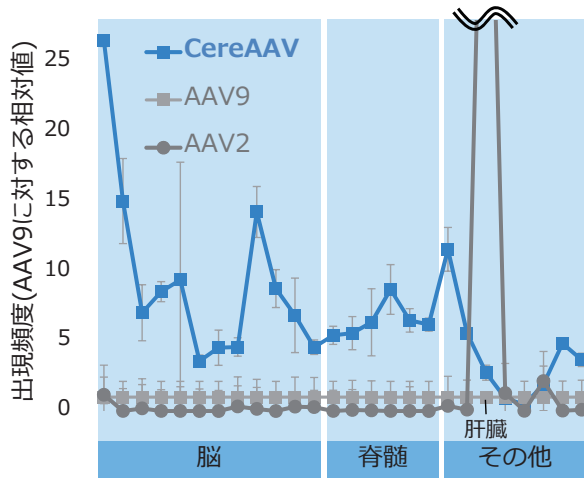
17

CDMO: Contract Development and Manufacturing Organization



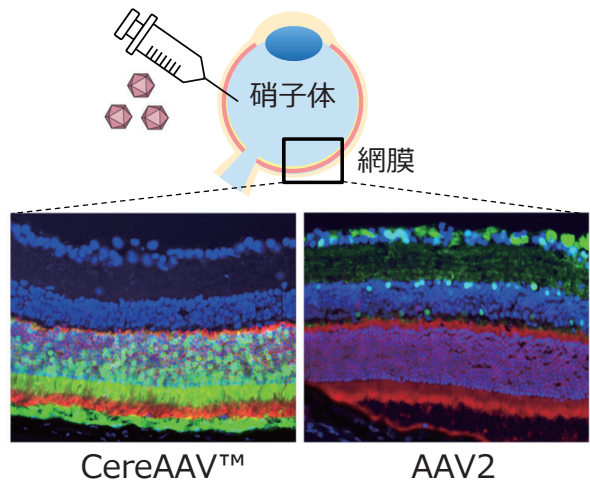
CereAAV™ : 脳や網膜への高効率遺伝子導入が可能 臨床開発プロジェクトも計画

カニクイザルでの遺伝子発現評価



CereAAV™は、従来の遺伝子治療用ベクター(AAV2およびAAV9)に比べて脳や脊髄で高い遺伝子発現を示す

マウス硝子体内投与による評価*



CereAAV™により、視細胞が多く含まれる網膜層へ、AAV2に比べて高い効率で遺伝子導入される(緑色)

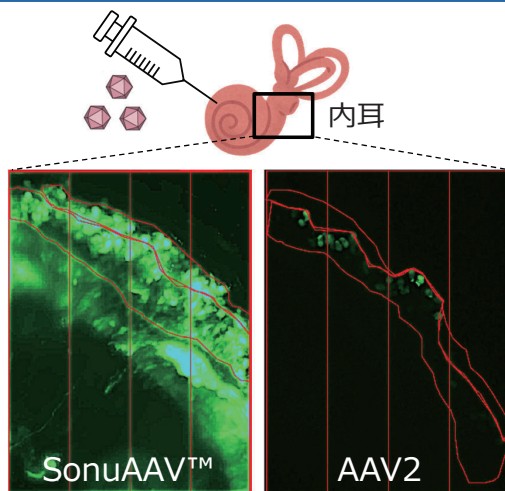
18

*東京都医学総合研究所 原田高幸¹⁾、山口リナ²⁾、行方和彦³⁾ 研究者らとの共同研究データより

TakaRa

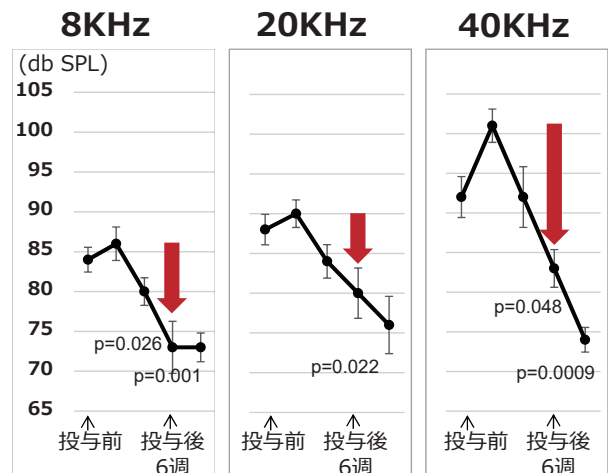
SonuAAV™ : 内耳組織への高効率遺伝子導入が可能 臨床開発プロジェクトも計画

マウス内耳への投与による評価



SonuAAV™により、既存の遺伝子治療用ベクター(AAV2)の10倍以上の効率で内耳支持細胞に遺伝子導入された(緑色)

難聴モデルマウスへの投与による評価



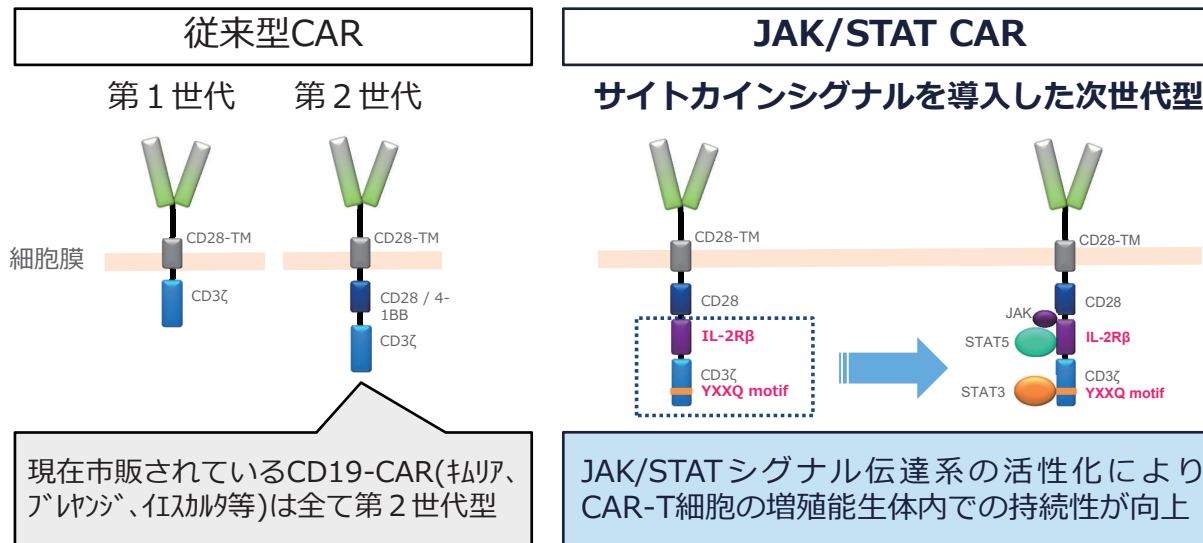
GJB2遺伝子搭載SonuAAV™を難聴モデルマウスに投与した実験により、投与後6週での聴力改善が確認された

19

順天堂大学 神谷和作 准教授との共同研究データより

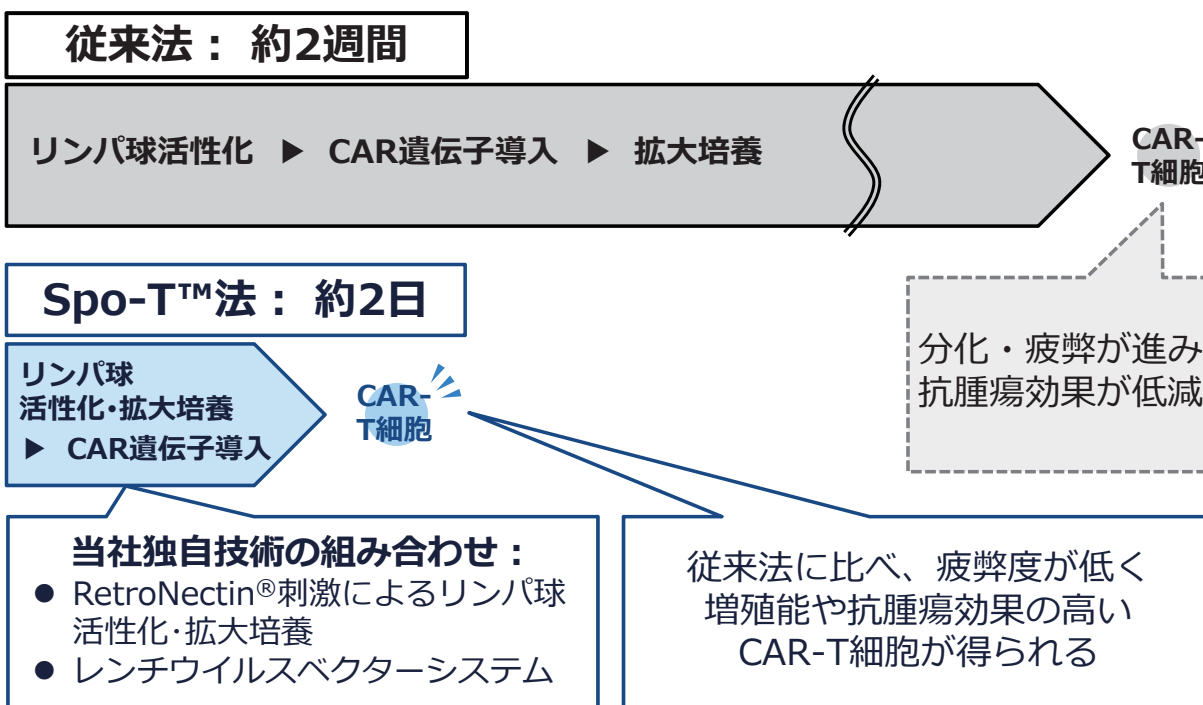
TakaRa

JAK/STAT : CAR-T療法の持続的な有効性の向上が可能 TBI-2001はカナダ医師主導臨床試験が進行中



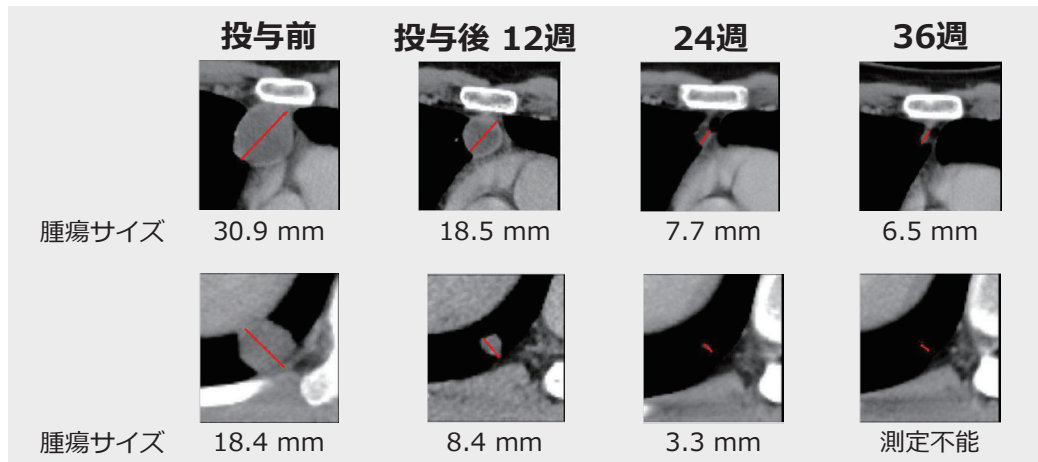
- TBI-2001(CD19・JAK/STAT・CAR遺伝子治療)の臨床試験により従来型CD19-CAR製品に対する優位性を示しながら、新規標的抗原/疾患での臨床開発プロジェクトも計画

Spo-T™法 : 高品質なCAR-T細胞の短期間製造法を開発 製造コスト低減と有効性向上の実現を図る



siTCR[®] : TCR-T療法の有効性・安全性の向上を実現 TBI-1301(Mip-Cel[®])は国内製造販売承認申請準備が進行中

- TBI-1301 滑膜肉腫に対する国内治験(第 I / II 相臨床試験)結果*の一例
奏効率：50% (8例中4例) 全生存期間中央値：650日



- 先駆け審査指定制度の下、PMDAによる品質に関する事前審査が進行中
- 適応拡大を視野に開発を推進

*米国臨床腫瘍学会(2023年6月)発表資料より抜粋、Clinical Cancer Research誌(2023年10月発行)に論文掲載

22

TBI-1301の国際一般名称：mipetresgene autoleu_{ce}l (略称：Mip-Cel[®])



遺伝子治療薬 製造補助剤： Ancillary Materials の開発も推進

RetroNectin[®] GMP grade

ウイルスベクターによる血液系細胞への高効率遺伝子導入を可能とする組換えタンパク質

CAR-T遺伝子治療薬などの製造工程に広く採用。カタログ製品販売に加え商用製造にはライセンス供給



mRNA合成用酵素 High Quality / GMP grade

生産性向上に有用な酵素群

- T7 RNA Polymerase ver.2.0
- Pyrophosphatase (inorganic)
- Vaccinia Capping Enzyme
- mRNA Cap 2'-O-Methyltransferase
- Recombinant RNase Inhibitor ver.2.0
- BspQ I

その他タンパク質 GMP grade

- anti-CD3 monoclonal antibody GMP grade: RetroNectin[®]との併用によりCAR-T, TCR-T細胞などリンパ球の拡大培養やSpo-T[™]法に使用
- Recombinant Cas9 Protein GMP grade: ゲノム編集を用いる体外遺伝子治療薬の開発・製造に使用

23



CGCP 3号棟新設計画 既存棟を上回る大規模製造用“デュアルユース”施設



「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」：経済産業省令和3年度補正予算に採択

建築面積：約 2,650 m²
 延床面積：約16,400 m²
 構造：地上7階建免震構造
 着工：2024年4月(予定)
 竣工：2027年6月(予定)

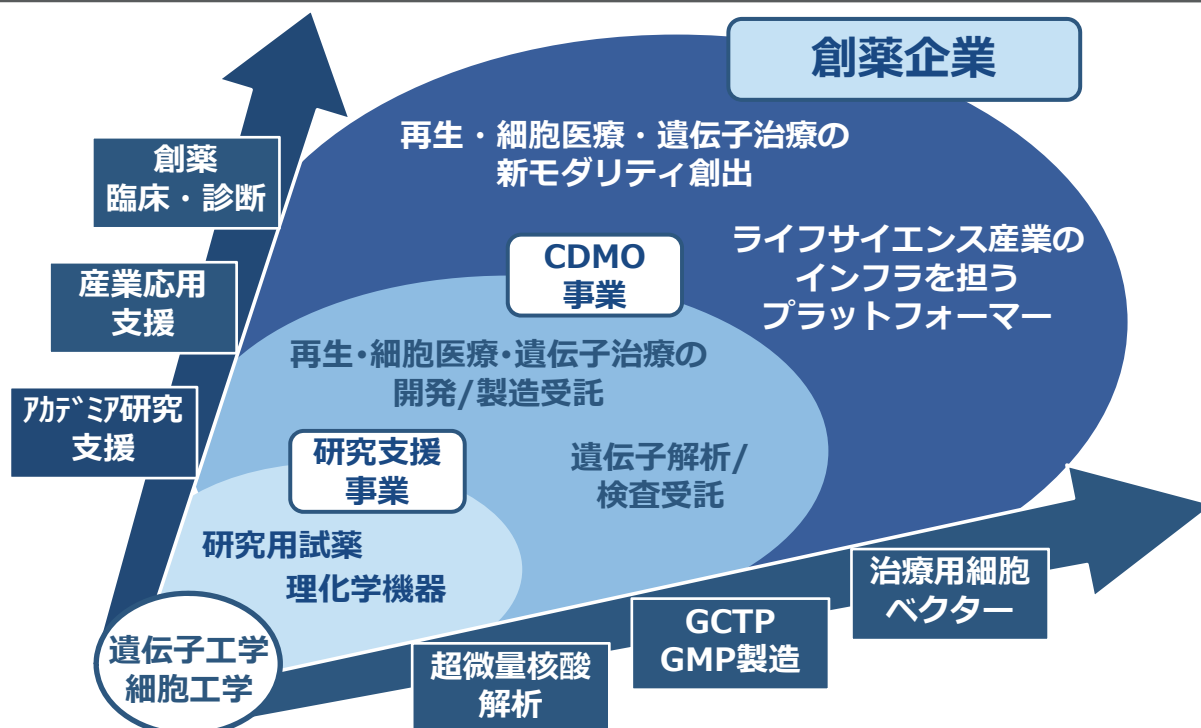
有事はワクチンを製造、平時はCDMO/創薬事業へ活用

補助金採択事業	平時に製造する品目	有事に製造する品目
1. ワクチン製造拠点	各種 遺伝子治療用ウイルスベクター mRNA医薬品原薬	ウイルスベクターワクチン mRNAワクチン原薬
2. 部素材等の製造拠点	RetroNectin®, mRNA製造用酵素などの遺伝子治療薬製造補助剤	mRNA製造用酵素

24 CGCP：遺伝子・細胞プロセッシングセンター



事業成長戦略：ライフサイエンス産業のインフラを担う グローバルプラットフォーマーを目指す



25



将来の見通しに関する注意事項

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先：広報・IR部
E-mail: bio-ir@takara-bio.co.jp

26



参考資料

参考資料

- ・ 上期 連結業績
- ・ 通期 連結業績予想(修正)
- ・ 上期 カテゴリー別売上高
- ・ 通期 カテゴリー別売上高予想（修正）
- ・ 上期 試薬所在地別売上高①
- ・ 上期 試薬所在地別売上高②
- ・ 上期 試薬所在地別売上高③
- ・ 通期 試薬所在地別売上高予想（修正）①
- ・ 通期 試薬所在地別売上高予想（修正）②
- ・ 会社別業績 上期実績、通期予想（修正）
- ・ 為替レート（実績・予想）

27



上期 連結業績

(百万円)

	24/03期 上期	前期比		期初予想比 (5/11)		前回予想比 (8/8)	
		増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
売上高	19,116	▲13,470	▲41.3%	▲3,683	▲16.2%	▲283	▲1.5%
売上原価	5,772	▲4,789	▲45.3%	▲1,911	▲24.9%	▲155	▲2.6%
売上総利益	13,343	▲8,681	▲39.4%	▲1,771	▲11.7%	▲127	▲0.9%
販売費及び 一般管理費	11,933	+778	+7.0%	▲1,081	▲8.3%	▲438	▲3.5%
営業利益	1,410	▲9,460	▲87.0%	▲689	▲32.8%	+310	+28.2%
経常利益	1,598	▲9,356	▲85.4%	▲501	▲23.9%	+428	+36.7%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,084	▲7,454	▲87.3%	▲115	▲9.7%	+434	+66.8%

通期 連結業績予想 (修正)

(百万円)

	24/03期 通期予想 (修正)	前期比		前回予想比 (5/11)	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	45,550	▲32,642	▲41.8%	▲7,800	▲14.6%
売上原価	17,399	▲15,977	▲47.9%	▲1,916	▲9.9%
売上総利益	28,100	▲16,664	▲37.2%	▲5,883	▲17.3%
販売費及び 一般管理費	25,100	+876	+3.6%	▲883	▲3.4%
営業利益	3,000	▲17,541	▲85.4%	▲5,000	▲62.5%
経常利益	3,200	▲17,482	▲84.5%	▲5,000	▲61.0%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2,000	▲14,012	▲87.5%	▲3,500	▲63.6%

上期 カテゴリー別売上高

(百万円)

	24/03期 上期	前期比		期初予想比 (5/11)		前回予想比 (8/8)	
		増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
試薬	14,949	▲12,615	▲45.8%	▲3,131	▲17.3%	▲134	▲0.9%
機器	411	▲282	▲40.7%	▲493	▲54.5%	▲80	▲16.4%
受託	2,702	▲480	▲15.1%	▲58	▲2.1%	▲46	▲1.7%
遺伝子医療	1,052	▲91	▲8.0%	0	0%	▲21	▲2.0%
売上高合計	19,116	▲13,470	▲41.3%	▲3,683	▲16.2%	▲283	▲1.5%

30



通期 カテゴリー別売上高予想 (修正)

(百万円)

	24/03期 通期予想 (修正)	前期比		前回予想比 (5/11)	
		増減	増減率	増減	増減率
試薬	32,792	▲33,133	▲50.3%	▲5,561	▲14.5%
機器	1,314	▲61	▲4.5%	▲705	▲34.9%
受託	8,652	+451	+5.5%	▲1,261	▲12.7%
遺伝子医療	2,740	+100	+3.8%	▲272	▲9.0%
売上高合計	45,500	▲32,642	▲41.8%	▲7,800	▲14.6%

31



上期 試薬所在地別売上高 ①

(百万円)

	24/03期 上期	前期比		前期比 (為替影響除く)	
		増減	増減率	増減	増減率
日本	3,560	▲9,359	▲72.4%	▲9,359	▲72.4%
米国	5,884	▲388	▲6.2%	▲904	▲14.4%
中国	2,654	▲2,324	▲46.7%	▲2,390	▲48.0%
欧州	1,896	▲196	▲9.4%	▲344	▲16.5%
韓国	641	+61	+10.6%	+33	+5.8%
印度	312	▲407	▲56.6%	▲411	▲57.2%
合計	14,949	▲12,615	▲45.8%	▲13,377	▲48.5%

32

上期 試薬所在地別売上高 ②

(百万円)

	24/03期 上期	期初予想比 (5/11)		期初予想比 (5/11) (為替影響除く)	
		増減	増減率	増減	増減率
日本	3,560	▲65	▲1.8%	▲65	▲1.8%
米国	5,884	▲1,051	▲15.2%	▲832	▲12.0%
中国	2,654	▲1,759	▲39.9%	▲1,752	▲39.7%
欧州	1,896	▲238	▲11.2%	▲302	▲14.2%
韓国	641	+5	+0.8%	▲15	▲2.4%
印度	312	▲21	▲6.5%	▲10	▲3.1%
合計	14,949	▲3,131	▲17.3%	▲2,979	▲16.5%

33

上期 試薬所在地別売上高 ③

(百万円)

	24/03期 上期	前回予想比 (8/8)		前回予想比 (8/8) (為替影響除く)	
		増減	増減率	増減	増減率
日本	3,560	▲164	▲4.4%	▲164	▲4.4%
米国	5,884	+19	+0.3%	+19	+0.3%
中国	2,654	+1	+0.1%	+1	+0.1%
欧州	1,896	+9	+0.5%	+9	+0.5%
韓国	641	0	0%	0	0%
印度	312	+1	+0.4%	+1	+0.4%
合計	14,949	▲134	▲0.9%	▲134	▲0.9%

34

通期 試薬所在地別売上高予想 (修正) ①

(百万円)

	24/03期 通期予想 (修正)	前期比		前期比 (為替影響除く)	
		増減	増減率	増減	増減率
日本	8,329	▲28,771	▲77.5%	▲28,771	▲77.5%
米国	12,343	▲273	▲2.2%	▲977	▲7.7%
中国	6,315	▲3,612	▲36.4%	▲3,676	▲37.0%
欧州	3,794	▲257	▲6.3%	▲576	▲14.2%
韓国	1,341	+114	+9.3%	+48	+4.0%
印度	668	▲332	▲33.2%	▲344	▲34.4%
合計	32,792	▲33,133	▲50.3%	▲34,297	▲52.0%

35

通期 試薬所在地別売上高予想 (修正) ②

(百万円)

	24/03期 通期予想 (修正)	前回予想比 (5/11)		前回予想比 (5/11) (為替影響除く)	
		増減	増減率	増減	増減率
日本	8,329	▲258	▲3.0%	▲258	▲3.0%
米国	12,343	▲1,524	▲11.0%	▲1,489	▲10.7%
中国	6,315	▲3,239	▲33.9%	▲3,303	▲34.6%
欧州	3,794	▲597	▲13.6%	▲848	▲19.3%
韓国	1,341	+47	+3.7%	▲27	▲2.2%
印度	668	+10	+1.6%	+10	+1.6%
合計	32,792	▲5,561	▲14.5%	▲5,916	▲15.4%

36

会社別業績 上期実績、通期予想 (修正)

(百万円)

	上期実績		通期予想(修正)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
タカラバイオ (単体)	13,269	868	29,310	1,334
Takara Bio Europe (連結)	2,275	▲175	4,841	▲204
宝生物工程 (大連)	1,554	61	3,964	301
宝日医生物技術 (北京)	2,981	199	6,954	603
Takara Korea Biomedical	732	119	1,519	261
DSS Takara India	319	30	691	64
Takara Bio USA	7,633	245	16,835	1,312

37

為替レート（実績・予想）

(単位：円)	23/03期 上期	24/03期 上期	23/03期 通期	24/03期 通期
	実績	実績	実績	予想
米ドル	123.15	134.99	131.64	139.60
ユーロ	134.39	145.92	138.15	151.00
人民元	18.97	19.45	19.50	19.70
100ウォン	9.97	10.43	10.18	10.70
インドルピー	1.62	1.64	1.67	1.70
スウェーデン クローナ	12.82	12.87	12.99	13.10
ポンド	159.58	166.61	162.02	173.90